

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)

【公表番号】特表 2021-511602 (P2021-511602A)

【公表日】令和 3 年 5 月 6 日 (2021.5.6)

【年通号数】公開・登録公報 2021-021

【出願番号】特願 2020-540758 (P2020-540758)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

A 6 3 F 13/53 (2014.01)

A 6 3 F 13/5378 (2014.01)

A 6 3 F 13/52 (2014.01)

G 0 6 T 17/05 (2011.01)

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/0484 1 2 0

G 0 6 F 3/0481 1 7 0

A 6 3 F 13/53

A 6 3 F 13/5378

A 6 3 F 13/52

G 0 6 T 17/05

G 0 6 T 19/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

他の態様で、電子機器が提供されており、前記電子機器は、プロセッサとメモリとを備え、前記メモリには、少なくとも 1 つの命令が記憶され、前記命令は、前記プロセッサによってロードされて実行されることで、上記マークポイント位置表示方法で実行される処理を実現させる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 3 】

図 7 に示すように、端末は、該グローバルマップに現在制御オブジェクトと関連オブジェクトとの位置をマーク付けしてもよい。また、端末は、該マークポイント位置の現在の色を、該マークポイントを選定した関連オブジェクトの位置がマーク付けされた色に設定してもよい。これにより、ユーザは、視覚の角度から、該マークポイント位置を選定したオブジェクトを直感的に知ることができる。図 8 は、実際の端末画面表示の模式図を提供している。図 8 に示す効果比較の模式図を参照すると、その具体的な表示効果がより明らかになる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 4 1】

いくつかの実施例では、電子機器 1 5 0 0 は、任意選択的に、周辺機器インタフェース 1 5 0 3 及び少なくとも 1 つの周辺機器をさらに含む。プロセッサ 1 5 0 1、メモリ 1 5 0 2、及び周辺機器インタフェース 1 5 0 3 は、バス又は信号線を介して接続されてもよい。各周辺機器は、バス、信号線、又は回路基板を介して、周辺機器インタフェース 1 5 0 3 に接続されてもよい。具体的には、周辺機器は、無線周波数回路 1 5 0 4、タッチディスプレイ 1 5 0 5、カメラコンポーネント 1 5 0 6、オーディオ回路 1 5 0 7、測位コンポーネント 1 5 0 8、及び電源 1 5 0 9 のうちの少なくとも 1 種類を含む。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マークポイント位置表示方法であって、電子機器に適用され、

前記電子機器が、仮想シーンのグローバルマップ上のマークポイント位置を取得するステップであって、前記グローバルマップが、前記仮想シーンのサムネイルを表示するためのものである、ステップと、

前記電子機器が、前記仮想シーンにおいて前記マークポイント位置で示されるターゲットシーン領域を決定するステップであって、前記ターゲットシーン領域が、前記マークポイント位置でマーク付けされた領域である、ステップと、

前記電子機器が、現在制御オブジェクトの画角画像に提示信号を表示するステップであって、前記提示信号が、前記ターゲットシーン領域の前記仮想シーンにおける位置を提示するためのものであり、前記画角画像が、前記仮想シーンにおいて前記現在制御オブジェクトの画角範囲内で観測可能な仮想シーンである、ステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記電子機器が、前記仮想シーンにおいて前記マークポイント位置で示されるターゲットシーン領域を決定するステップは、

前記電子機器が、前記マークポイント位置の前記グローバルマップ上の位置座標に基づいて、前記仮想シーンにおける、前記マークポイント位置に対応するシーン位置座標を決定し、前記シーン位置座標の第 1 所定範囲内の領域を前記ターゲットシーン領域として決定するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記電子機器が、前記仮想シーンにおいて前記マークポイント位置で示されるターゲットシーン領域を決定するステップは、

前記電子機器が、前記マークポイント位置の前記グローバルマップ上の位置座標に基づいて、前記マークポイント位置の前記仮想シーンにおけるシーン位置座標を決定し、前記シーン位置座標上の地物要素に対応する領域を前記ターゲットシーン領域として決定するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記電子機器が、前記仮想シーンにおいて前記マークポイント位置で示されるターゲットシーン領域を決定するステップは、

前記電子機器が、前記マークポイント位置の前記グローバルマップ上の位置座標に基づいて、位置座標とシーン領域との対応関係から、仮想シーンにおける、前記位置座標に対応するターゲットシーン領域を検索するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記電子機器が、前記現在制御オブジェクトの画角画像に提示信号を表示するステップは、

前記現在制御オブジェクトの画角画像に前記ターゲットシーン領域が含まれる場合、前記電子機器が、前記ターゲットシーン領域の第 2 所定範囲内に前記提示信号を表示するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記電子機器が、前記現在制御オブジェクトの画角画像に提示信号を表示するステップは、

前記現在制御オブジェクトの画角画像に前記ターゲットシーン領域が含まれない場合、前記電子機器が、前記画角画像において前記ターゲットシーン領域の方向に前記提示信号を表示するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記電子機器が、前記現在制御オブジェクトの画角画像に提示信号を表示するステップは、

前記電子機器が、前記画角画像における、前記ターゲットシーン領域に対応する第 3 所定範囲内に文字提示を表示するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記電子機器が、前記現在制御オブジェクトの画角画像に提示信号を表示するステップは、

前記電子機器が、前記画角画像における、前記ターゲットシーン領域に対応する第 4 所定範囲内にアイコン提示を追加するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記電子機器が、前記現在制御オブジェクトの画角画像に提示信号を表示するステップは、

前記電子機器が、前記画角画像における、前記ターゲットシーン領域に対応する第 5 所定範囲内に表示特殊効果を追加するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記電子機器が、前記画角画像における、前記ターゲットシーン領域に対応する第 5 所定範囲内に表示特殊効果を追加するステップは、

前記電子機器が、前記ターゲットシーン領域の元の表示色をターゲット色に変更するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記電子機器が、前記画角画像における、前記ターゲットシーン領域に対応する第 5 所定範囲内に表示特殊効果を追加するステップは、

前記電子機器が、前記ターゲットシーン領域のレイヤーの上のレイヤーに動的な画像を表示するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

前記電子機器が、前記画角画像における、前記ターゲットシーン領域に対応する第 5 所定範囲内に表示特殊効果を追加するステップは、

前記電子機器が、前記第 5 所定範囲内で点滅特殊効果を再生するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 13】

前記現在制御オブジェクトの位置が前記ターゲットシーン領域にあるか、又は前記マークポイント位置が更新されると、前記電子機器が、前記画角画像における提示信号の表示を停止するステップ、

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

前記電子機器が、前記仮想シーンのグローバルマップ上のマークポイント位置を取得するステップは、

前記電子機器が、前記グローバルマップ上の選定操作を検出すると、前記選定操作により選定された位置座標を取得し、前記位置座標に対応する位置を前記マークポイント位置として決定するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 15】

前記電子機器が、前記仮想シーンのグローバルマップ上のマークポイント位置を取得するステップは、

前記電子機器が、前記現在制御オブジェクトの関連オブジェクトにより選択された前記マークポイント位置を受信するステップ、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 16】

電子機器であって、

1 つ又は複数のプロセッサと、

コンピュータプログラムを記憶するためのメモリと、を備え、

前記プロセッサは、メモリに記憶されたコンピュータプログラムを実行することにより、請求項 1 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の方法を実現する、

ことを特徴とする電子機器。

【請求項 17】

コンピュータ読取可能な記憶媒体であって、少なくとも 1 つの命令が記憶され、前記命令が、プロセッサによってロードされて実行されることで、請求項 1 ～ 15 のいずれか 1 項に記載のマークポイント位置表示方法で実行される処理を実現させることを特徴とする記憶媒体。

【請求項 18】

請求項 1 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の方法を電子機器に実行させるコンピュータプログラム。